

オランジュリー美術館

パリの中心、チュイルリー庭園内にあるオランジュリー美術館。ここでは来館者の方々に詩と芸術、2つの魅力的な世界をご紹介します。

睡蓮

1918年11月11日休戦協定の翌日、画家クロード・モネにより、平和の象徴としてフランスに贈られたものです。モネの死から数か月後の1927年、睡蓮は、彼自身が考案した配置に従ってオランジュリー美術館に展示されることとなります。1952年アンドレ・マソンが真の《印象派のシスティーナ礼拝堂》と表現した当美術館では、モネ晩年のまさにライフワークともいえる、30年間に渡り描かれ続けた睡蓮の連作に焦点を当てています。この連作は、20世紀前半の絵画作品の中では最も偉大な作品の1つとして数えられており、およそ100メートルの長さにおよび、館内の空間と壁を睡蓮が並び咲き、柳の枝が浮かび、木と雲を水面に映した水辺の風景が覆い、見学者を取り囲みます。まさに、モネ自身が表現した《全ての果てしない幻影、水平線と岸辺のない波》の風景と言えるでしょう。この大作と肩を並べるものは、世界のどこにも存在しません。

ジャン・ヴァルテールーポール・ギョーム コレクション

セザンヌ、マティス、モディリアーニ、ピカソ、ルノワール、ルソー、スーティン、さらには他の画家の素晴らしい作品の数々の収集家であったポール・ギョームは1910年代の商人であり、1934年に亡くなりました。未亡人となったドメニカは、建築家のジャン・ヴァルテールと再婚した後、亡き夫のコレクションを売却して彼女好みの絵画を購入することでコレクションを変更していきました。その後、それらの絵画は国のコレクションとしてオランジュリー美術館に展示されることになったのです。コレクション全体は、彼らの美的感覚を反映すると共に、その素晴らしさから、19世紀後期から1930年代の美術史を独特な方法で表現しています。美術品の収集傾向も、非常にヨーロッパ的であり、当時としては先見の明に優れたポール・ギョームの趣味の高さを表わしています。

役立ち情報

オランジュリー美術館
チュイルリー庭園
コンコルド広場ーセーヌ側
75001 パリ

お問い合わせ

一般：電話番号+ 33 (0)1 44 50 43 01

音声案内（フランス語、英語、スペイン語）：電話番号+ 33 (0)1 44 77 80 07

information@musee-orangerie.fr

開館日時

美術館は火曜日を除く毎日9時～18時の開館です。（5月1日、7月14日の午前、12月25日は休館）

最終入場時間 17時15分ー閉館準備開始時刻 17時45分

アクセス

ーメトロ：1、8、12番線 Concorde (コンコルド) 駅

ーバス：24、42、52、72、73、84、94番線 Concorde 停留所

- 駐車場：

- Concorde 広場 (avenue Gabriel ガブリエル大通り と Concorde 広場の角)
- Tuileries (38, rue du Mont Thabor、モン・タボール通り38番)
- Pyramides (15, rue des Pyramides、ピラミッド通り15番)
- Carrousel du Louvre (avenue du Général Lemonnier ジェネラル・ルモニエ大通りからのアクセス)

タクシー乗り場

リヴォリ通り252番

Vélib' 乗り場 (貸自転車)

カンボン通り2番)

リール通り119番、国民議会

料金

通常入場料：9ユーロ

割引料金：6, 50ユーロ

入場無料：

- ーヨーロッパ諸国在住、またはヨーロッパ諸国に長期滞在中 (3か月以上) の26歳以下。要証明書。
- ー毎月第一日曜日。

割引料金 (要証明書)：

- ーヨーロッパ諸国以外に在住または滞在している18~25歳。
- ー大家族割引カードの保持者

オランジュリー美術館とオルセー美術館のペア券: 16ユーロ

常設展示室と特別展：それぞれの美術館に1度のみ入場。

有効期限：購入から3か月。

オランジュリー美術館とクロード・モネの家 - ジヴェルニー のパスポート: 18, 50ユーロ

ガイド付き見学 英語

個人の見学者

睡蓮とジャン・ヴァルテール・ポール・ギヨーム コレクションの解説

月曜日と木曜日の14時15分、土曜日の11時。

料金：6ユーロ (+入場料)

所要時間：1時間半

団体での見学

当美術館の講師ガイドまたは認定ガイドによる *睡蓮* と（または）ジャン・ヴァルテール・ポール・ギヨーム コレクション、または開催中の展覧会の見学。

reservations@musee-orangerie.fr

団体の見学の際に美術館の展示室内で解説など、発言の権利を有したい場合にはイヤフォンを使用する必要があります。（子供の団体と特例を除く）

通常料金：120ユーロ

割引料金：75ユーロ

各種サービス

音声ガイド

オランジェリー美術館では、常設展コレクションと特別展の解説のため音声ガイドをご用意しております。

常設展コレクション

美術館では常時展示されているコレクションのため、100点以上の作品解説の音声ガイドを次の言語で用意しています。：フランス語、英語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、日本語、ロシア語、中国語。

特別展

オランジェリー美術館では、特別展委員によって企画された展覧コースをご提供します。この音声ガイドでは、一部の作品の解説をフランス語と英語で提供しています。

料金：5ユーロ

入館について

オランジェリー美術館では、身体の不自由な方にも快適に見学していただけるよう、全てのスペースに配慮を施してあります。

美術館内で利用可能な車イスは、身分証明書の提示をしていただくことで貸し出しをしております。

申請していただければ、美術館入り口近くへの停車が可能です。（降車の後は、車をその位置に駐車させることはできません）

カフェミュージアムショップ

オランジェリー美術館では、カフェとミュージアムショップを組み合わせた、エレガントで清々しい空間を提供しています。美術館の中心、ガラス張りの天井から自然の光が降り注ぐ空間は、見学がより快適で、より心地よいものになるよう設計されています。

カフェ

オランジェリー美術館のカフェでは、気楽で美味しい一時をお過ごしいただけるよう、どんな時でも、見学者の方々のニーズに合わせたメニューを提供します：

- 菓子パンと美味しいコーヒーでの嬉しい朝食、
- 色鮮やかでたっぷりのサラダで、健康的な昼食、
- サンドイッチや特別展記念の限定メニュー、
- 甘いものが好きな方には《おやつ》タイムに、パティスリーやその他のお菓子など。

カフェは火曜日を除く毎日9時30分～17時30分営業です。

ミュージアムショップ

オランジュリー美術館のミュージアムショップでは、美術館コレクション作品や芸術関連の書籍やガイドブック、19世紀と20世紀の歴史・文化に関する文学、アートブック、さらにはお子様のためにアクティビティブックや塗り絵本などもご用意しています。絵はがき、ポスター、ジュエリー、DVD、お土産など幅広い商品の他にも、美術館コレクションに関連する商品など取り扱っています。

ミュージアムショップは火曜日を除く毎日9時00分～17時45分営業です。

各種サービス

クローク

個人、団体を問わず、見学者の方はクロークを無料でご利用いただけます。

オランジュリー美術館では、小さなスーツケースを含む旅行カバンや、大容量のカバンなどの持ち込みは禁止されています。

車イスの貸し出し

クロークにて、美術館内に手使用可能の車イスが、身分証明書と引き換えに貸し出しを行っています。

ベビーカーの貸し出し

他のお客様の迷惑になるような大きめのベビーカーやベビーキャリーなどでのご来館はご遠慮をいただいておりますが、クロークでは身分証明書と引き換えに折りたたみ式ベビーカーの貸し出しを行っております

エレベーター

体の不自由な見学者、またはベビーカーが、美術館の通常展覧コース、特別展、そしてカフェ・ショップのスペースすべてにアクセスできるよう、エレベーターが設置されています。

トイレ

身体の不自由なお客様にもご利用いただけるトイレを完備しております。

ベビールーム

美術館では、地下二階のお手洗いの近くに、ベビールームをご用意しております。

紛失物

オランジュリー美術館の紛失物サービスにお問い合わせください：

- 電話で+33 (0)1 44 50 43 00 に。
- メールで：information@musee-orangerie.fr